

# Iya-net 2012 富山大学 総合情報基盤センター Newsletter

No.28

## 学内ネットワークの適正な利用について

### 利用規約違反が頻発しています!

重要

新年度に入り、学内ネットワークにおいてP2P(ピア・ツー・ピア)ソフトウェアによるファイル共有を行い、注意や処罰を受ける事例が頻発しています。ソフトウェア等不正コピーの温床となるP2Pソフトウェア(Winnyや、BitTorrent、eDonkeyなど)の利用は富山大学においては禁止されています。また、P2Pソフトウェアの利用に関わらず、ソフトウェアの不正コピーなど著作権を侵害する行為は法律により禁止されており、不正行為を行った場合は罰せられます。

### 「情報システム利用ガイドライン」の遵守

富山大学の情報システムを利用する場合は、「富山大学情報システム利用ガイドライン」を遵守する義務があります。ガイドラインは平成22年以降、情報システムの全利用者に配布しています。

#### 学生へは入学時に配布しています

学生へは入学時、アカウント(ユーザID)を受取る際にガイドラインを配布しており、情報システム利用申請書においてガイドラインを理解した旨誓約しています。

ガイドラインを読んでから

富山大学情報システム利用ガイドライン

申請書にサインをします

私は、富山大学総合情報基盤センターシステム利用にあたり「富山大学情報システム利用ガイドライン」の記載事項を熟読し理解しました。

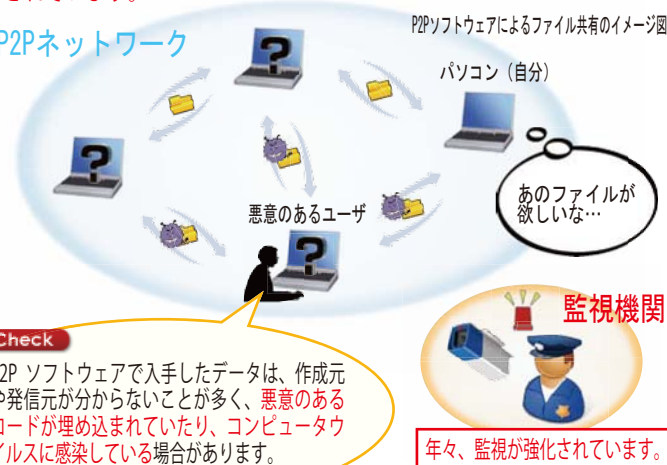
ガイドラインを「知りませんでした」、「見ていません」という学生がいますが、免責の理由にはなりません。

ITC HOME > パンフレット、ポスター  
<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/pamphlet/index.html>

### P2Pソフトウェアの危険性

P2Pソフトウェアは専用のプロトコルで通信を行い、独自のP2Pネットワークを構成します。また、P2Pネットワークに接続された「不特定多数」のコンピュータ間でファイルの断片(ピース)を共有し、相互に交換し合うことでファイルを取得します。さらに、ファイルを取得(ダウンロード)すると同時に、配布(アップロード)も行われます。P2Pソフトウェアでは著作権を侵害するファイルがやり取りされている場合が多く、警察をはじめ多くの機関で監視が強化されています。

#### P2Pネットワーク



P2Pソフトウェアには多くの種類があります

P2Pソフトウェアは、世界中に数百を超える種類があると言われています。日本で主流なものは、Winny、Share、BitTorrent系(BitComet、μTorrent等)などがあります。また、インターネットブラウザにもP2Pの機能が付加されているものもあります。



富山大学 総合情報基盤センター  
2012年5月14日

<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/>  
内線 : 6946

▶ バックナンバー : <http://www.itc.u-toyama.ac.jp/cn/>